

宮崎大学医学部附属病院 腎臓内科 専門医養成プログラム

1. プログラムの概略・特徴

腎臓内科は、内科学講座循環体液制御学分野が担当するなかの1部門であり、スペシャリティーコース、アカデミックコース、ジックリ・ライフスタイルコースの3コースがあります（後述）。大学病院での臨床（後期研修）は、第一内科病棟および血液浄化療法部で行います。関連施設（日本腎臓学会、および日本透析医学会の認定施設）には指導医が居り、大学病院と強い連携が取られています。

腎臓内科では、腎炎・ネフローゼ症候群から腎不全（透析）まで、診断と治療を行っています。腎炎・ネフローゼ症候群に対しては、腎生検による組織学的診断を得た上での積極的な治療を行っており、ネフローゼ症候群、IgA腎症、ANCA関連腎炎等に対する治療成績は高く、国際誌にも報告してきています。

また、難治性（治療抵抗性）ネフローゼ症候群に対してLDL吸着療法を行っており、治療に対する反応性の改善がみられ、経験症例数と治療成績ともに全国レベルにあります。末期腎不全に対してはシャント形成術から透析導入まで全てを腎臓内科医が行い、透析合併症を持った症例に対しても地域医療の核として日々対応するように心がけております。

2. 研修目標

【一般目標】

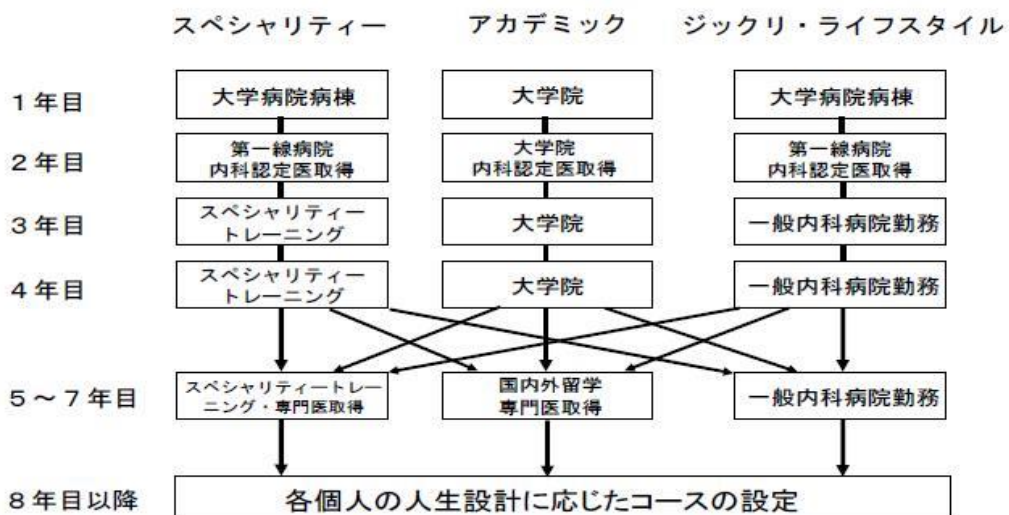
- ・腎炎・ネフローゼ症候群患者の鑑別診断を説明できる。
- ・組織診断された腎炎・ネフローゼ症候群患者の治療法を説明できる。
- ・慢性腎不全患者の治療法を説明できる。
- ・末期腎不全患者の透析導入ができる。

【行動目標】

- ・腎臓超音波検査で腎形態の評価ができる。
- ・腎生検組織の蛍光抗体法を行い、評価できる。
- ・腎生検、およびシャント形成術の助手として役割を果たす。
- ・透析機器を扱い、一人で透析を行うことができる。
- ・各種検査、処置・手術について、患者及び家族に説明できる。

3. 研修スケジュール

後期臨床研修コース（第一内科）



- ①スペシャリティーコース：ストレートで専門医を取得するコース
- ②アカデミックコース：大学院に進学して医学研究を極めるコース
- ③ジックリ・ライフスタイルコース：QOL を重視してジックリ研修に取り組み、ジェネラリストやファミリードクターを目指すことも可能です。

※コースの変更は随時可能です。

なお、腎臓内科医としてのキャリアアップのために（色々な症例の経験など）、どのコースにおいても、大学病院ばかりでなく、指導医の居る関連施設（日本腎臓学会、および日本透析医学会の認定施設）での臨床を経験することを勧めています。

4. 評価

- ・日本腎臓学会腎臓専門医の取得
- ・日本透析医学会透析専門医の取得
- ・症例発表（研究会、学会など）

5. 募集人員 5名

6. 実施責任者

宮崎大学医学部 内科学講座 循環体液制御学分野 教授 北村和雄

7. 指導責任者

宮崎大学医学部 血液・血管先端医療学講座 教授 藤元昭一

8. 関連施設、学会認定状況

日本腎臓学会認定研修施設：県立宮崎病院

日本透析医学会専門医制度認定施設：同心会古賀総合病院、県立宮崎病院

日本透析医学会専門医制度教育関連施設：県立延岡病院、県立日南病院、社会保険宮崎江南病院、藤元中央病院、泉和会千代田病院

9. その他

・産休や育児に対する対応：産休・育児・職場復帰がスムーズに行えるように、本人の希望に沿いつつ、非常勤、または重症、急患、当直等の少ない病院の常勤等をお世話致します。

10. 連絡先

宮崎大学医学部附属病院血液浄化療法部

TEL：0985-85-1510（内線2193） FAX：0985-85-6596

佐藤 祐二（E-mail: ysato@med.miyazaki-u.ac.jp）